

このようなときに
事故が
起きています



ベビーゲートを閉め忘れた

閉め忘れて、
キッチンで火を
使っているときに
足元に子供が来た。
(1歳4か月・台所)



ベビーゲートが外れた

自分でベビーゲートを
開けようとしてガタガタ
揺らして外してしまった。
(1歳4か月・階段の上)



ベビーゲートに挟んだ

子供がベビーゲートをいじり、
ゲートが閉まったときに
指を挟んだ。
(8か月・部屋の出入り口)



ベビーゲートを登った

少し目を離したすきに
ゲートを登っていた
(1歳3か月・階段の下)



購入・使用時のチェックポイント

- 買う前に、設置予定の場所・幅・材質や、商品の表示をよく確認する。階段上への設置禁止など、使用できる場所が限られている場合もあるので注意する。
- 設置前に、必ず取扱説明書等で、設置方法・使用上の注意等を確認する。
- 設置後や使用中に、傾き、がたつき、緩みがないか、扉は完全に閉まるか、定期的に点検し、必要に応じて設置し直す。
- 周りに危険なものや足場となるものを置かない。
- 扉の開閉時は、手などの挟み込みに注意し、ロックされているか確認する。
- 子供の成長に合わせて使い、乗り越えたり、開けられる場合は使用しない(対象は24か月まで)。

事故が起きてしまったら…

事故の再発防止や製品の安全性向上のため、事故の情報や危険を感じた情報などを消費生活相談窓口や製造事業者へ情報提供して下さいをお願いします。

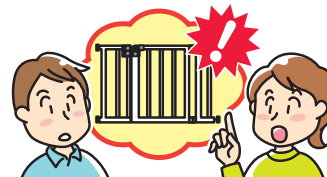
●東京都消費生活総合センター

相談専用電話 ☎ 03-3235-1155

●消費者ホットライン ☎ 188 (いやや!)

消費者ホットラインは、全国共通の電話番号で、地方公共団体が設置している身近な消費生活相談窓口につながります。

ご家族や祖父母、お子様のいるお知り合いにも、
ベビーゲートの使い方や
使用中の事故の危険性を
お伝えください。



お問い合わせ先

東京都生活文化局消費生活部生活安全課
☎ 03-5388-3082

東京都商品等安全対策協議会についてはこちら

https://www.shouhiseikatu.metro.tokyo.jp/anzen/kyougikai/r1/r1_contents.html



令和元年度
登録31(75) 無断転載を禁じます。

ベビーゲートを 安全に 使いましょう!

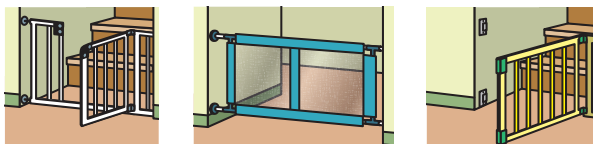


全国ベビー&シルバー用品協同組合、(一財)製品安全協会、(一社)住宅生産団体連合会、
(公社)全国消費生活相談員協会、(公社)日本消費生活アドバイザー・コンサルタント・相談員協会、
NPO法人子育てひろば全国連絡協議会、(特非)キッズデザイン協議会、
(国研)産業技術総合研究所、(独)国民生活センター、(独)製品評価技術基盤機構、
経済産業省、消費者庁、東京消防庁、東京都生活文化局

ベビーゲートとは

●乳幼児が階段や台所などの危険性のある場所に移動できないように設置される門や柵状の商品で、ベビーゲート、ベビーフェンス等と呼ばれるものがあります。

●使用対象年齢は24か月までとされています。



ベビーゲート (つっぱり式) ベビーフェンス ベビーゲート (ねじどめ式)

●つっぱり式には、ベビーゲート等を、より確実に固定するためのカップが付属する商品もあります。

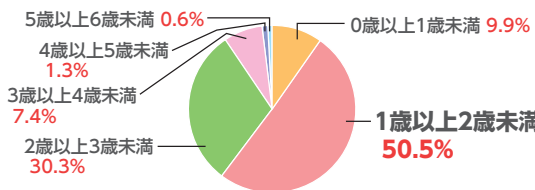
●0～1歳の日常生活における事故では、「落ちる」事故が最多*1となつていますが、この中には、階段からの転落など、ベビーゲート等の設置により防げた可能性があるものもあります。



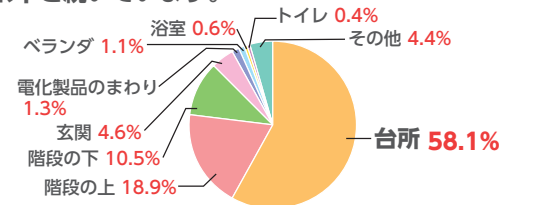
事故の多い年齢・場所・原因*2

最も危害及びヒヤリ・ハットの大きかった経験より

事故等(危害及びヒヤリ・ハット)を経験した年齢は、1歳以上2歳未満が最も多くなっています。



事故等の発生場所は、台所が最も多く、次いで、階段の上、下と続いています。



事故等の原因としては、扉の閉め忘れが最も多く、取付方法に関するものもありました。



子供を事故から守るために

ベビーゲート等を積極的に使いましょう

- ベビーゲート等を使用している人の9割以上が、事故防止に役立っていると答えています。
- ベビーゲート等の使用により、階段からの転落や台所でのやけどを防ぐなど、事故防止につながります。
- 一方で、商品選択や設置状況、使い方などによっては、機能が発揮できず、事故につながる場合があります。買う時、使用上のポイントに注意し、適切に使いましょう。

買う時のポイント

安全に配慮したベビーゲート等を選びましょう

- ねじどめ式や固定用カップをつけたつっぱり式は、柱や壁にねじ等でとめるため、カップのないつっぱり式よりも、より強固に固定できます。



ねじどめ式

固定用カップをつけたつっぱり式

- 安全対策機能には、ダブルロックなどロック解除に複数の動作を要したり、開けた扉が自動で閉まるオートクローズなどがあります。

- 国内の安全基準にはSG基準、海外の安全基準には、ヨーロッパのEN基準、アメリカのASTM基準があります。商品を選ぶ際には参考にしましょう。



「SGマーク」は、Safe Goods (安全な製品)の略で、SG基準に適合している安全性が高い製品につけることができます。
(一財)製品安全協会

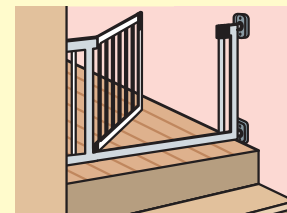
住まいの構造に合ったベビーゲート等を選びましょう

階段上への設置禁止など、設置する場所、幅、材質によって、使えるベビーゲート等の種類が異なります。購入前に、設置する場所や商品の表示をよく確認しましょう。

使用上のポイント

固定方法

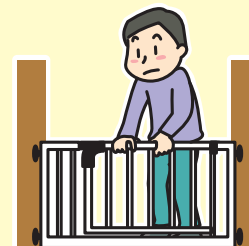
- 取扱説明書等で、適切な方法を確認しましょう。
- 水平な床面で、固定に必要な強度や材質の壁や柱がある所に取り付けましょう。
- 特に階段の上では、ねじどめ式や固定用カップをつけたつっぱり式のベビーゲートを、扉が階段側に開かないように設置しましょう。



固定用カップをつけたつっぱり式

点検

ベビーゲート等が完全に閉まるか、傾く、がたつくといった緩みがないか、定期的を確認し、必要に応じて固定なおしましょう。



使用対象年齢

ベビーゲート等の使用対象年齢である24か月を超えてしまうと、ロックを解除できてしまうなど、移動を防げないおそれがあります。

家庭内での注意

- ベビーゲート等の使用効果を過信せず、子供の成長に応じた安全への配慮をしましょう。
- ベビーゲートの開閉は、手などを挟み込まないよう、扉の近くに子供がいなければ注意し、また閉め忘れがないか確認しましょう。
- ベビーゲート等の使い方や注意点について、取扱説明書等を確認し、家族で理解しましょう。



*1: 東京消防庁 救急搬送データからみる日常生活の事故(平成30年)

*2: 令和元年度 東京都商品等安全対策協議会 アンケート調査結果